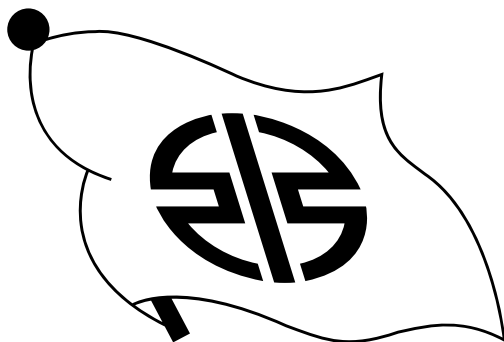


1 社名・社章・グループブランドマークの由来

(1)社章



(2)ブランドマーク



(3)ブランドマーク



(4)グループブランドマーク(2013年~)



社名

- ・ 当社の社名は「船づくり」に生涯をかけ「そのわざを通じて国家社会に奉仕する」ことを悲願とした創業者川崎正蔵が、1878(明治11)年4月、東京築地に開設した個人経営の造船所に自らの姓を冠し「川崎築地造船所」としたことに始まる。
- ・ 1896(明治29)年には株式会社組織に改組して「株式会社川崎造船所」としたが、1939(昭和14)年になって、社業が造船業以外(鉄鋼、車両、航空機など)に拡大していたことや、重工業の重要性が高まったこともあり、社名を実態に即して「川崎重工業株式会社」と変更し、現在にいたっている。

社章

- ・ 創業者の川崎正蔵が、回漕業を営んでいた1875(明治8)年から1876(明治9)年頃、すでに「川」の字を図案化した旗を作り、所有船に使っていた。
- ・ 株式会社に改組されたときに制定された社旗にも、この「川」の字のマークが採択され、白地に中央に赤で大きく「川」の字を図案化して染め抜いたものが使われた。
- ・ 1902(明治35)年頃になって社業が伸展し、販路が外国に伸びるようになったので、当社のマークをさらに進取性に富んだ躍動感の溢れるものにしようと松方社長が提案し、「川」のマークを旗の輪郭で囲んだ社章を制定した。
- ・ 第2次世界大戦後、川崎製鉄(株)が、当社から分離するに当たって、当社は、従来の社章を躍進感をもった社章(当時は商標と同一であった)に改めるとともに、川崎製鉄(株)は「川」のマークを社章として採用し、当社と区別した。
- ・ 1969(昭和44)年川崎系3社の合併に際して、従来の社章をアレンジし、現在の社章(1)となった。この社章は従業員徽章、表彰状に限定して使用している。

グループブランドマーク

- ・ モーターサイクル&エンジン部門が独自の商標として使い始めたフライングKと英文字“Kawasaki”を組み合わせたプロダクトブランドマーク(2)が全社でも徐々に使用されるようになり、2001(平成13)年にフライングKと英文字“Kawasaki”を上下に組み合わせた縦組みマーク(3)を全社ブランドマークとして正式に制定、広告宣伝活動、業務用途に用いることにした。フライングKと英文字“Kawasaki”の横組みマーク(2)は全社ブランドマークのバリエーションとして主に業務用途に限って現在も使用されている。
- ・ 2013(平成25)年にコーポレートスローガンであるタグライン「Powering your potential」と横組みブランドマークを組み合わせたグループブランドマーク(4)が制定された。「Powering your potential」にはグループミッションの実現に向けて「お客様と社会の可能性を切り拓く力となる」という想いが込められている。